



## 浜松観光ボランティアガイドの会

### 「関西ローカル生活情報番組」取材対応

毎日放送「ちちんぷいぷい」のテレビ番組に、“昔の人は偉かった”というコーナーがある。リポーターの二人が歩きながら神社仏閣・歴史的建造物等を訪ね、現地で見聞きし、当時の思いを知ることで、“昔の人は偉かった”と実感するコーナーであるが、今回は「東海道五十三次の旅」の企画として浜松宿の取材のために、3月3日(火)、テレビ取材班8名の方が来浜した。

取材内容は「浜松宿」と「浜松城」で、浜松宿については大村会長、浜松城については鈴木事務局長がカメラの前で、二人のリポーターの取材に対して説明をした。



顰像の説明をする鈴木事務局長

見附宿の次の浜松宿への入口である馬込橋(まごめばし)から開始。馬込橋の少し北側で、歌川広重の浮世絵「東海道五拾三次濱松冬枯ノ図」のフリップを見ながら、街道沿いで焚火をしている様子や、「颯々の松(ざざんぎのまつ)」、さらに遠方に描かれている浜松城について説明をし、当時に想いを馳せた。続いて浜松城に登城し、1階に展示してある家康公の「顰像(しかみぞう)」の前で、肖像画の描かれた由来を説明し、また、家康公にまつわるエピソードを話した後で、リポーターから“家康さんのイメージが変わりますね”との感想が述べられた。最後に、リポーターに浜松宿の通行手形を渡して取材を終えた。



浜松宿の説明をする大村会長

大村会長は、馬込橋の少し北側で、歌川広重の浮世絵「東海道五拾三次濱松冬枯ノ図」のフリップを見ながら、街道沿いで焚火をしている様子や、「颯々の松(ざざんぎのまつ)」、さらに遠方に描かれている浜松城について説明をし、当時に想いを馳せた。続いて浜松城に登城し、1階に展示してある家康公の「顰像(しかみぞう)」の前で、肖像画の描かれた由来を説明し、また、家康公にまつわるエピソードを話した後で、リポーターから“家康さんのイメージが変わりますね”との感想が述べられた。最後に、リポーターに浜松宿の通行手形を渡して取材を終えた。

広報部 小池輝夫 (東ブロック)

### 南ブロックミニ研修 史跡ウォーク「馬込川周辺を歩く」

3月23日(月)10時~12時、南ブロック19名、他ブロックから6名の参加を得て、計25名にて、南ブロックミニ研修、史跡ウォーク「馬込川周辺を歩く」を行いました。この研修の案内は、南ブロック研修部所属の杉本忠久さん、鈴木延夫さんでした。

研修コースは、浜松駅北口出発⇒本田技研本社跡⇒大聖寺跡⇒新町庚申堂⇒東番所跡⇒馬込橋⇒スズキ発祥の地⇒諏訪神社元宮⇒杉浦国頭の墓⇒県立浜松工業高校跡⇒明善寺⇒みらいーらで散会、約4.5kmの道のりです。

大聖寺跡には、板屋町会館が建てられ、その横に愛染稲荷吒枳尼真天(あいぞめいなりだきにしんてん)が祀られています。空襲により堂舎は焼失しましたが、ご尊体は被災を避け、戦後、町民有志により堂舎が再建されました。

新町庚申堂は新町公会堂の前にあり、延命地蔵(夢告げ地蔵)が祀られています。安政五年(1854年)コレラで多数の人々が亡くなり、これを供養する地蔵です。

諏訪神社元宮は馬込川の約60m東側にあります。元々あった諏訪神社は約460年前に伝馬町に移され、現在は中島諏訪神社奥宮となっています。6本の高野山から移植された松が並んでいます。松の葉は通常二葉ですが、ここの松は三葉で、三針の松と呼ばれています。この葉は黄金色になって落葉し、これを身に着けると「金運」の御利益があるそうです。皆さん一所懸命拾い集めていました。

杉浦国頭の墓は、諏訪神社元宮から約200m南にあります。国頭夫妻は、深い学識と熱心な指導により賀茂真淵を始めとする多くの門人を育てました。この後、浜松工業高校跡、高砂小学校跡、明善寺を回り、みらいーらで散会しました。好天に恵まれ、又、他ブロックから参加された皆さんに研修を盛り上げて頂き、実りの多い研修となりました。感謝いたします。



諏訪神社元宮にて杉本さんの説明

広報部 古本俊夫 (南ブロック)

私は、2年9ヶ月中国蘇州で過ごしました。中国国内便で初めて行った旅行先が西安でした。

西安は古くは長安といわれ、大雑把に言うと秦（前221～前202）、漢（前202～220）、隋（589～618）、唐（618～907）の首都でした。そのため、古い時代の遺跡や文物がたくさんあります。



唐時代の兵服を着た門番

現在も市の中心は城壁に囲まれ、この城壁は明の時代に作られたものです。最盛期の唐時代の大きさに比べるとかなり小さいのですが、それでも一周14kmもあります。城壁というと壁を思い浮かべるかもしれませんが、昔の都市は城壁で守られていたため、壁はかなり高く厚いです。軍隊が城壁の上で外から来る敵軍を見張っていたので、軍隊が動けるだけのスペースがありました。万里の長城で都市が囲まれている、といえイメージしやすいでしょうか。城壁の上は自転車でも回ることができます。

西安の最も有名な観光地と言えば、やはり兵馬俑でしょう。兵馬俑は秦の始皇帝のお墓を守るために置かれた陶器の兵隊達です。俑は死者を埋葬するときに一緒に埋める人形のことです。日本で言えば埴輪ですね。秦は中国の戦国時代末期の諸国家を制圧して中国を初めて統一した王朝です。これらの中で秦は最も西に位置していました。秦にとっての敵は東から攻めて来るので、兵隊達は東を向いています。現在までに約

8,000体の俑が発掘されていますが、まだ全部は掘り出されていません。

兵馬俑に守られた西側に始皇帝陵〔驪山陵(りぎんりょう)：山全体を使ったお墓〕があります。スケールが大きく一見の価値があります。

西安中心部から兵馬俑に向かう途中にもう一つ大変有名な観光地の華清池があります。温泉保養地で、唐の玄宗皇帝と楊貴妃が愛を語り合った場所として、そして1936年の西安事件の時に蒋介石が張学良に捕まった場所として有名です。玄宗皇帝と楊貴妃が入ったお風呂や、蒋介石が襲われたときの銃撃痕を見ることができます。



兵馬俑を閲兵しているところ

城壁内のお勧めスポットは碑林(ひりん)博物館と、清真大寺(せいしんだい

じ)です。碑林博物館は書道が好きな人なら知らない人はいないのではないのでしょうか。中国史上大変有名な書道の達人の書いた字が石碑として残っています。唐の玄宗皇帝の碑は最も見応えがあります。他にも顔真卿(がんしんけい)の字が残る石碑があったり、貴重な物が溢れる程沢山あります。博物館の周辺は書道の関連グッズ(筆や硯、紙など)の市場になっています。

清真大寺は中国のモスクです。西安はシルクロードの実際の出発点。ここから西に向かって隊商達が出発しました。そのため、現在でもこちらに住むウイグル人も多く、ウイグル人街があります。

ウイグル人は顔つきも宗教も食べるものも漢人とは異なりますから、この通りを歩くと更に異国情緒を楽しむことができます。

現在の城壁の外になりますが、唐の時代には重要な場所だったのが大雁塔(だいがんとう)です。大雁塔とは唐の玄奘法師(『西遊記』の三蔵法師と言った方が有名?)がインドから持ち帰った経典や仏像を保存す



玄奘法師と大雁塔

るために建てた塔です。彼のもたらした思想、経典は日中仏教界に大きな影響を与えました。現在、塔の上まで登ることができます。修復されていますが、見た目には、唐の時代の雰囲気をも十分に満喫することができます。

もう一つ忘れてはならないのが、「陝西省歴史博物館」です。兵馬俑の一部や楊貴妃の母親が寄贈した獅子像、唐三彩など貴重な文物が本当に沢山展示してあります。一般展示は無料ですが、他に有料で壁画館があり、唐の時代の本物の壁画が展示してあります。高松塚古墳の壁画とそっくりなことと、その規模の大きさに圧倒されます。空海の修行した青龍寺や、遣唐使として派遣され、中国で没した阿倍仲麻呂の碑なども、日本人観光客がよく訪れる人気スポットです。

日本は古代から多くのことを中国に学んできました。近現代における両国の関係は、必ずしも良好であったとは言えません。今、両国とも新型コロナウイルスに苦しんでいます。私は、この困難を乗り越えるため両国が協力し合って、お互いに、新たな友好関係に発展することを願っています。

南ブロック 松沼素子

## ◆ お 知 ら せ ◆



### 【浜松城石垣に手摺り増設】（写真赤枠箇所）

令和2年2月12～13日に、浜松城天守閣入口下部の石垣に手摺りが増設されました。

増設前は、お客様は石垣に手を添えながら、階段の昇り降りをしていましたが、手摺りを増設したことにより、より安全に昇り降りができることと思います。

### 【松の木にツバキの花が咲く！？】

犀ヶ崖公園内の、高さ10mほどの松の木の中ほどに、ツバキが花を咲かせました。しかしながら、松の木上部に腐食箇所があり、中区役所が樹木医に調査依頼し診断の結果、台風の強風により倒木する危険性があるとのことで伐採されました。



## 会報「はままつ案内人」投稿状況

投稿ありがとうございました。投稿期間：2019年度（2019年4月号から2020年3月号まで）

ブロック名	広報部員の投稿 延べ人数	会員の投稿 延べ人数	合計
東ブロック	11名	5名	16名
西ブロック	5名	5名	10名
南ブロック	6名	7名	13名
北ブロック	6名	6名	12名
中ブロック	8名	8名	16名

## 「会 員 の 現 況」

2020年4月1日現在（ ）内は休会者[再掲]

ブロック名 男女別	東	西	南	北	中	合計
男性会員	15名	16名	16名	17名(1名)	13名(2名)	77名(3名)
男性新入会員[再掲]	1名	1名	—	1名	2名	5名
女性会員	7名	7名	7名	6名	11名	38名
女性新入会員[再掲]	—	—	1名	1名	1名	3名
合計	22名	23名	23名	23名(1名)	24名(2名)	115名(3名)

# 新入会員の入会動機

「広報はままつ」を見ていたら、浜松観光ボランティアガイド募集の記事が目に入り、自分は生まれてからずっと浜松に在住しているながら、浜松について何も分かっていないことに気づき、浜松の事を知りたいという興味本位で応募いたしました。

最初は、浜松の歴史・観光地・どんな街なのか、何も知らない自分にはガイドなど無理ではないかと思って受講していましたが、皆様の熱心なご説明を聞いていくうちに、素晴らしい浜松の事をもっと知りたくなり、観光ガイドをすることで、もっと浜松の事を深く知ることが出来て、浜松へ観光に来てくれた方へ、浜松の魅力をPRすることで感動していただければ、何か人の役にも立てることが出来るのではないかと思います。入会することを決めました。

東ブロック 杉山太一

私は浜松の良さを、神奈川県、愛知県に居住した経験から学びました。  
海の幸、山の幸、たくさんの美味しい処を、他県に住んでみて改めて実感致しました。  
地元に戻り住んだら、浜松に恩返しをしたいとずっと思っていました。少しずつではありますが、会員にさせていただいた感謝と同時に、浜松を学ばせていただきたいです。  
皆様よろしくご指導お願い致します。

南ブロック 神谷真弓

もともと歴史が好きで、地元浜松のことをもっと知りたいと思って入会しました。

北ブロック 高橋伸枝

## 《新型コロナウイルス感染拡大予防に努めましょう！》

**3密：**①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話や発声をする密接場面の環境は避ける。マスク着用・咳エチケット・うがい・手洗い・アルコール消毒の励行。

国民的人気タレントの志村けんさん（70歳）が肺炎で亡くなりました。“だいじょうぶだぁ～”ではなかったのです！…当会員にも高齢者が多く見えます。くれぐれもお気を付けください。

## 3月のガイド活動 《明るく楽しくやらまいか》

「浜松城」「犀ヶ崖資料館」「浜松まつり会館」、浜松駅構内の「浜松市観光インフォメーションセンター」にて、来場者にガイドを行っています。また、この4カ所の他に、「家康の散歩道」同行ガイドや、各種イベントとタイアップしたガイドなど幅広く活動しています。

### 《浜松城》

3日 火 毎日放送取材撮影	9名
6日 金 阪急交通社	18名
10日 火 神奈川観光㈱	30名
12日 木 浜松市文化財課視察	3名
13日 金 上池さくらこども園	50名
20日 金 阪急交通社	19名
25日 水 熊田塾（ソフトテニスクラブ）	20名
29日 日 阪急交通社	35名
31日 火 阪急交通社	19名

### 《犀ヶ崖資料館》

\* 団体入場者なし

—

### 《浜松まつり会館》

1日 日 日交スペシャルツアー（春一番）	49名
2日 月 日交スペシャルツアー（春一番）	18名
5日 木 日交スペシャルツアー（春一番）	18名
* 日曜対応（1、8、15日）	207名
* 日曜対応なし（22、29日）	—

## はままつ案内人会報 217号

編集・発行 浜松観光ボランティアガイドの会

〒430-0946

浜松市中区元城町 100-2（浜松城内）

TEL & FAX 053-456-1303

メールアドレス mail@hama-svg.jp

ホームページ http://www.hama-svg.jp/



出世大名 家康くん

出世浪崎 直虎ちゃん

はままつ案内人

検索 🔍